

<6年 算数 令和5年度 評価規準>

単元名 目標		1. つり合いのとれた図形を調べよう [対称な図形]	2. 数量やその関係を式に表そう [文字と式]	3. 分数のかけ算を考えよう [分数のかけ算]	4. 分数のわり算を考えよう [分数のわり算]	分数の倍	5. 割合の表し方を調べよう [比]
		月・時数	4月／5月 ・ 12時間	5月・5時間	5月／6月 ・ 13時間	6月 ・ 7時間	6月 ・ 3時間
知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。	線対称、点対称な図形の意味や性質について理解し、線対称、点対称な図形をかくことができる。	数量の関係を言葉や□、○などの代わりに、文字を用いて式に表すことを理解し、数量の関係を文字を用いて式に表したり、式から具体的な場面に表したり、文字に数を当てはめて調べたりすることができる。	分数の乗法の意味や、分数の乗法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解するとともに、分数の乗法の計算ができる。	分数の除法の意味や、分数の除法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解するとともに、分数の除法の計算ができる。	基準量や比較量が分数の場合の倍の意味について理解し、基準量や比較量、倍を求めることができる。	比の意味や表し方、比の相等の意味を理解し、2つの数量の関係を調べて比で表したり、等しい比をつくったりすることができる。
現力 思考力・判断力・表現力	日常の事象を数理的に捉え、見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。	図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、対称という観点で既習の図形を見直しその性質を捉えて説明し、図形に対する見方を深めている。	文字にいろいろな数を当てはめられることを基に、数量の関係を文字を用いた式で表すことの簡潔さや一般性について考えている。	乗数が分数の場合の乗法計算の仕方について、乗法の性質や比例の考えを基に考え、数直線や式などを用いて表現している。	除数が分数の場合の除法計算の仕方について、除法の性質や比例の考えを基に考え、数直線や式などを用いて表現している。	2量の関係に着目し、基準量や比較量が分数の場合の倍の意味について図や式などを用いて考え表現している。	日常の事象における数量の関係に着目し、比を用いた関係の比べ方を既習の割合と関連づけて統合的にとらえ、割合の適用場面で考え方を工夫している。
主体的に学習に取り組む態度	数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。	対称な図形について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	数量の関係を表す式について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	乗数が分数の場合の乗法の意味を捉え直したことや、その計算方法について乗法の性質や図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	除数が分数の場合の除法の意味を捉え直したことや、その計算方法について除法の性質や図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	基準量や比較量が分数の場合の倍の意味について、整数倍や小数倍の意味と統合的にとらえたり、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的にとらえ検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	日常の事象を目的に応じて比で捉えたことや数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。

	6. 形が同じで大きさがちがう図形を調べよう [拡大図と縮図]	7. 円の面積の求め方を考えよう [円の面積]	8. 角柱と円柱の体積の求め方を考えよう [角柱と円柱の体積]	9. およその面積と体積を求めよう [およその面積と体積]	10. 比例の関係をくわしく調べよう [比例と反比例]	11. 順序よく整理して調べよう [並べ方と組み合わせ方]	12. データの持ちようを調べて判断しよう [データの調べ方]
	9月 ・8時間	9月 ・6時間	10月 ・5時間	10月 ・5時間	11月 ・15時間	11月 ・6時間	12月 ・13時間
知識及び技能	拡大図、縮図の意味や性質を理解し、対応する辺の長さや角の大きさを求めたり、拡大図、縮図をかいたりすることができる。	円の面積について、求め方や計算で求められることを理解し、円の面積を求める公式を用いて円などの面積を求めることができる。	角柱や円柱の体積は底面積×高さにまとめられることを理解し、角柱や円柱の体積を公式を用いて求めることができる。	身の回りにあるものの形について、その概形を捉えることで、およその面積や体積を求められることを理解し、面積や体積を求めることができる。	比例や反比例の意味や性質、表やグラフの特徴について理解し、比例や反比例の関係にある2つの数量の関係を表や式、グラフに表したり、比例の関係をj用いて問題解決したりすることができる。	順列や組み合わせについて、落ちや重なりのないように調べるには、ある観点に着目したり、図や表などにかき表したりするとよいことを理解している。	代表値の意味や求め方、度数分布表や柱状グラフ、目的に応じてデータを収集したり適切な手法を選択したりするなど統計的な問題解決の方法について理解している。
現力 思考力・判断力・表現力	図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、合同の意味や比の考えを基に、拡大図、縮図の意味や性質、作図の仕方について考え説明し、図形に対する見方を深めている。	図形を構成する要素などに着目し、円などの面積の求め方を図や式を用いて考え、説明している。	図形を構成する要素に着目し、角柱や円柱の体積の求め方について、直方体の体積の求め方から類推し、図や式を用いて考え、説明している。	図形を構成する要素や性質に着目し、身の回りにあるものの形について、概形を捉えて、およその面積や体積の求め方を筋道立てて考えている。	伴って変わる2つの数量を見いだして、それらの関係に着目し、目的に応じて表や式、グラフを用いてそれらの関係を表現して変化や対応の特徴を見いだして問題解決に活用している。	事象の特徴に着目し、順列や組み合わせについて、落ちや重なりのないように図や表を適切に用いたり、名称を記号化して端的に表したりして、順序よく筋道立てて考えている。	目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、代表値などを用いて問題の結論について判断するとともに、その妥当性について批判的に考察している。
主体的に学習に取り組む態度	既習の図形を捉え直したことや数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	円の面積の求め方を簡潔かつ的確な表現として公式として導いた過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	角柱や円柱の体積の求め方を簡潔かつ的確な表現として公式として導いた過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	既習の面積や体積の学習に基づき概則などを用いて目的に応じて能率よく測定した過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	順列や組み合わせについて、図や表などを用いて工夫をしながら、落ちや重なりがないように調べた過程を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。	統計的な問題解決の過程について、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。

	13. 算数の学習をしげよう [算数のしあげ]
	1月 ・25時間
知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに, 日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けている。
思考力 判断力 表現力	日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力, 基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力, 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき, 学習を振り返ってよりよく問題解決しようとしたり, 算数で学んだことを生活や学習に活用しようとしたりしている。